

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:朱ローソクは、どこで手に入りますか？A:スーパーにはなくて、お仏壇屋さんにあります

浄土真宗、特に大谷派の作法として、四十九日を終えてから百ヶ日法要から、節目ごとに赤い朱ローソクを使います。普段の朝夕のお参りの際には、白ローソクでも構わないのですが、年忌法事はもちろんのこと月命日やお盆、お彼岸・報恩講といった折には、朱ローソクを使います。これは着物でも普段着と晴れ着があるように、行事の重要度に応じて着替えるのと同じことです。場面場面に応じた、おかざりの仕方があるのです。

ただこの朱ローソクがどこでも手に入るかというと、スーパーに商品として置いてあることはまずありません。よく白いローソクの芯だけが赤いものがあったりしますが、それも不適當です。めったに近づく機会はないかと思いますが、お仏壇屋さんなら、どこのお店にでもありますのでお求め下さい。購入の際に、もう一つ重要なのがサイズです。お仏壇のサイズに応じたものにしないとイケません。実際は、5センチ程度の家庭用から40センチもある寺院での大法要用まで、10種類以上サイズがありますので、ご自宅のローソク立てのサイズを考慮してお選び下さい。

***** ハッピープレゼントクイズ *****

クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問、大げさなウソを言うことを意味することわざは次の3つのうち、どれでしょうか？

- ①口笛を吹く
- ②あつものに懲りてなますを吹く
- ③法螺を吹く



答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで
ふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。

先月の答え、②の弔い合戦でした。お弔いと争いは結び付けちゃいけないんですけどね。

***** 坊守の月イチブログ *****

永六輔さん、さようなら

テレビを見ていたら、大橋巨泉さんが亡くなったと報じられていました。

巨泉さんが尊敬していたのが永六輔さん。

物心ついた時には「浅田飴」のCMをしていました。

子供心に、えらい理屈っぽいおっちゃんやわ、という印象がありました。

そんな理屈っぽいおっちゃんが「上を向いて歩こう」や「見上げてごらん夜の星を」の作詞をした人だとは、到底結びつきませんでした。

お年寄りの気持ちを知りたい、と初めて買った本は「大往生」でした。

毒蝮三太夫ではなく、永六輔さんを頼りました。

これからももっともっと活躍して欲しいと思う人ほど早く逝ってしまいます。

こんな大人らしい大人がどんどんいなくなってしまうと、この先この世はどうなりますやら。

永六輔、カンバーック！



@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡下さい。